

町長と話そう！



たじり懇談会

令和8年5月22日（金）・23日（土）

田尻町

1. 8000人の大家族でまちづくり
2. これからの重点施策
3. 防災・文化センターについて
4. 行財政運営について



国際社会・日本社会

多くの課題を抱えている

国際

- ・地球規模での気候変動による自然災害
- ・地政学リスクの高まり

日本

- ・人口減少や少子高齢化
- ・デフレからの物価高
- ・自然災害への備え

新たな可能性も

デジタル技術の進展

働き方の多様化

変化の時代だからこそ…

柔軟で的確な判断と

将来を見据えた政策の展開が重要

世界情勢・日本情勢

極めて不安定な状況

- ・イラン・米国間の緊張激化によるホルムズ海峡封鎖
- ・ウクライナ戦争の長期化
- ・世界的に継続した物価上昇

日本全国の自治体にも大きな影響

行政運営コスト
の増大

施設維持費の急騰
(光熱費の高騰)

業務委託料の増加
(人件費の上昇)

公共事業のコスト増
(建設資材の高騰)

効率的・効果的な行財政運営により
魅力あるまちづくりを進めることが重要

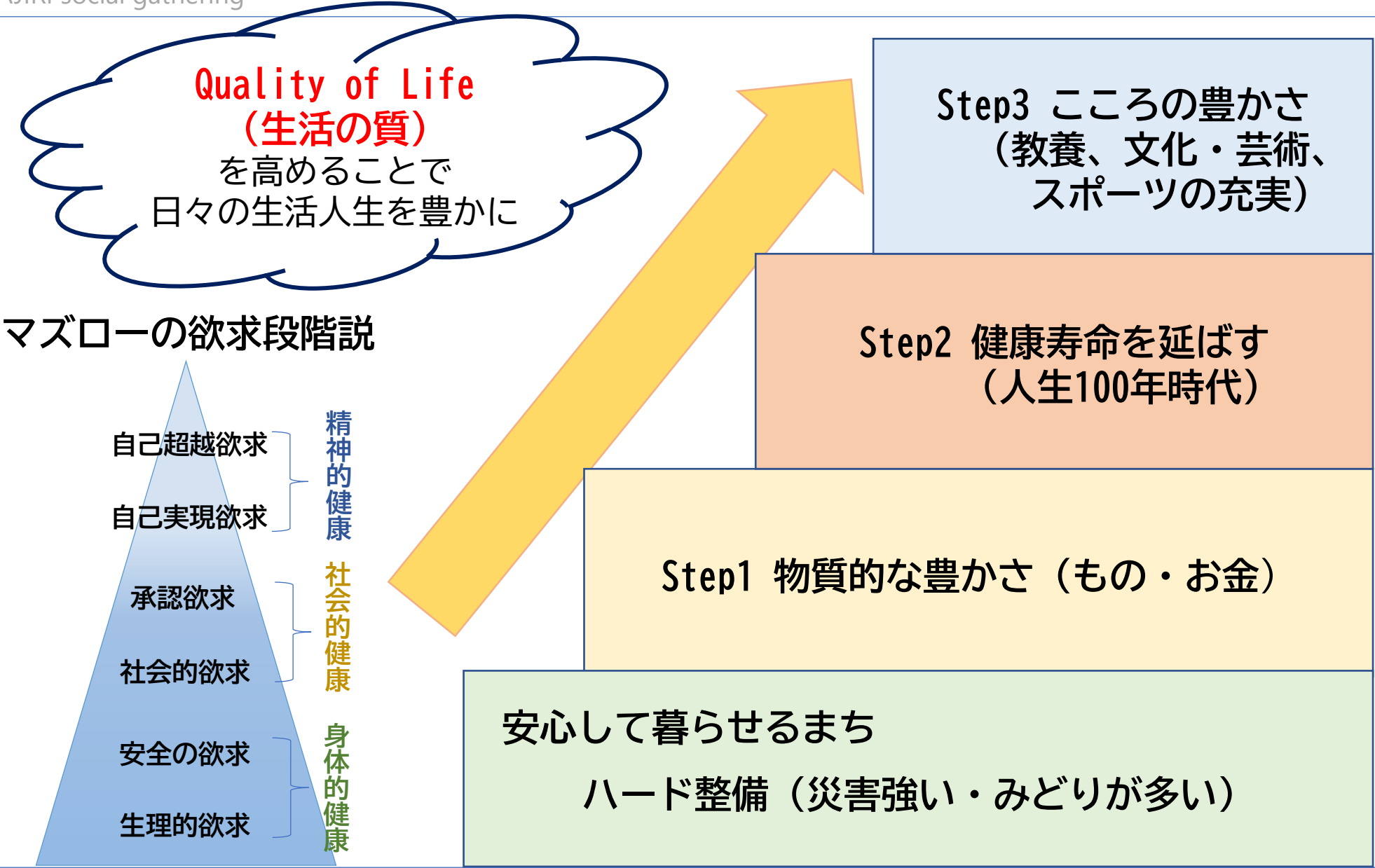
まちの政策の柱



～ 8000人の住民全員が大家族のように繋がるまち ～

- 防災 … 安全で安心して暮らせるまちづくりへの取組
- 教育 … 教育の充実と文化の醸成への取組
- 健康 … 健康増進と子育て支援への取組
- 生活支援への取組





今までに実施した 取り組み

教育環境が整って
子育てしてみたいまち

- 保幼小中給食費無償化★
- 保幼小中の教員補助員
配置体制を充実
- 田尻町教育センター開設
- こども医療費助成事業
- 小学校35人学級
- たじりー貫教育の推進
- がんばる若者応援制度
- お米の定期便事業
- こども家庭センター設置**



住んでみたいと思
えるまち

- 健康づくり
(ウォーキング、フィットネス)
- たじりっち
プレミアム振興券
- 耐震診断・耐震改修補助事業★
- 住民生活支援事業（10万円支援）**

人と人が助け合う
おせっかいがいっぱいなまち

- 転入・定住の促進
(三世代同居・近居助成、
転入・定住促進助成)
- 自主防災組織の活動開始
- たじりっちポイント事業
- 総合防災訓練の実施★
- 見守り防犯活動★
- 社会教育団体活性化事業
- 安全安心住民協議会設立
- 手話言語条例施行★
- 消防団女性分団創設**



今までに実施した 取り組み



高齢者の人達が笑顔で
集う場所があるまち

- たじりっちバス運行★
(吉見ノ里駅前へ乗入開始)
- ホテルベイガルス温浴施設利用
- ふれ愛センター土日開館★
- 認知症講演会(WAOたじり)
- チームオレンジ設立

緑いっぱい・文化の
薫り漂うまち

- 駅前周辺の整備★
(踏切拡幅、駐輪場整備、
駅前広場及びまち愛テラス)
- たじりっち広場★
- 田尻歴史館リニューアル
- 街路樹植栽、記念樹配布
- 空家解体費用補助制度
- 吉祥の地誕生
- 大阪・関西万博 出演・出展

8年度のスローガン



～ナンバーワンへの挑戦～

住民の皆さまと共に、**5つのナンバーワン**をめざします！

5つのナンバーワン

1 防災 No.1

2 子育て No.1

3 教育 No.1

4 健康・福祉
No.1

5 地域コミュニティ
No.1



地域全体で協働する力が、小さなまち・たじりの原動力です

必ずやって来る”巨大地震”に備えて



南海トラフ巨大地震
(M8~9程度) 発生確率

30年以内に

60%~90% 以上
※

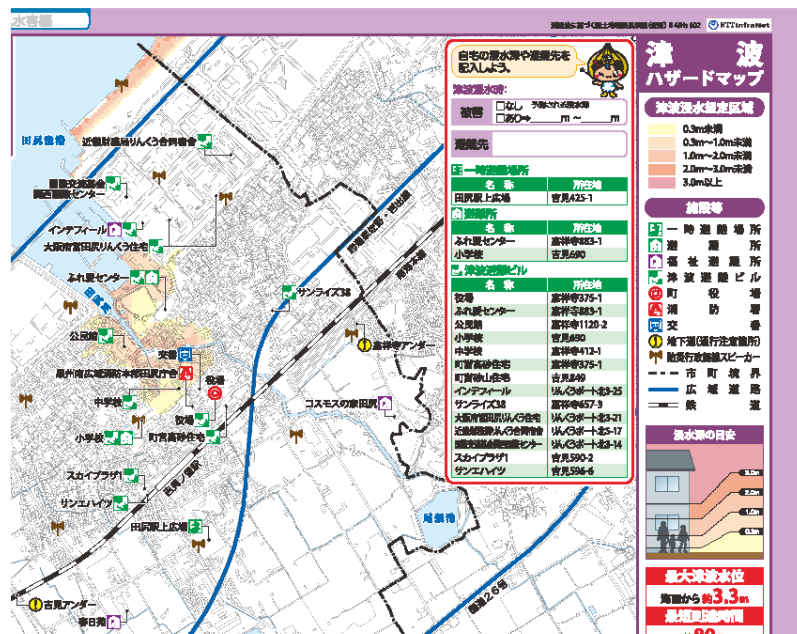
最も高いⅢランク

※すべり量依存BPTモデルの場合は20%~50%

“カラ振り”は許されても“見逃し”は許されない

迅速な避難に向けた
対策や耐震化を進めることが重要

「命を守る」行動を知ることが大切



津波ハザードマップ°



総合防災マップP7～8抜粋

“誰一人”取り残さないために

正しい情報を入手し、助け合って避難すること
発災からの流れ（タイムライン）が重要

令和6年能登半島地震



出典：（一財）消防防災科学センター「災害写真データベース」

令和6年能登半島地震の発生により、普段からの備えや隣近所による共助の重要性を改めて認識し、田尻町においても災害発生時の初動体制や避難施設、備蓄物資の充実など、災害時の対応について改めて考えさせられました。



令和8年度主要政策

①	安全で安心して 暮らせるまちづくり	⑤	健康増進と 子育て・高齢者支援
②	教育の充実	⑥	生活環境と環境保全
③	防災文化センターの整備	⑦	生活支援と地域産業
④	たじりー貫教育の推進	⑧	シティプロモーション の推進と行財政運営

令和8年度主要政策

①地域防災力の向上と 地域活動の活性化

住民の皆様が安心して生活できる環境を整備することが急務です。
防災意識を高められるよう、様々な災害対応訓練を実施いたします。



救援物資等の整備

災害時に必要な物資を充実させ、災害関連死をなくすための基盤を整備し、安心して避難生活を送ることができる環境を整えます。



安全安心住民協議会（安住協）との連携

身近な地区全てで、**災害に係るコミュニティタイムラインを作成**し、誰ひとり取り残すことのない地域で支え合える体制を整えます。

令和8年度主要政策

②学びの応援事業

「がんばる若者応援制度」を実施し、本町に対する誇りや郷土愛の醸成を図ります。

**たじり夢サポート
給付金事業**

検定試験の受験料補助

**田尻町奨学金返還
支援事業**

夏季勉強会（サマスタ）

**田尻町育英奨学金
給付事業**

たじり学び塾

各種団体活動の活性化



子どもから大人までの様々なステージで生涯の「**学び**」を応援し人生を豊かに

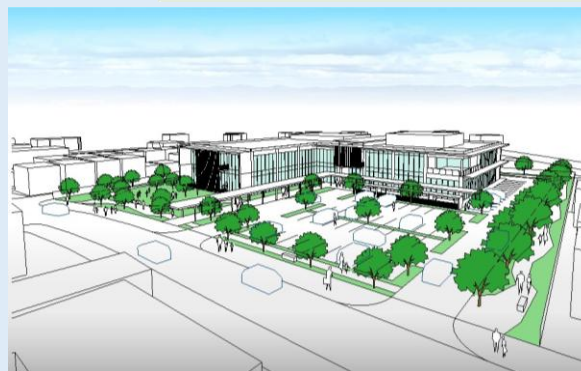
令和8年度主要政策

多様な交流や活動を実現するための施設として、誰もが気軽に立ち寄れるロビーや図書館、ホールなどを備え、かつ**災害時には住民の生命を守ることができる「防災文化センター」としての整備**に向けて、課題を整理し前に進めます。

③防災文化センターの整備



総合文化センターホールイメージ（熊取町文化ホール）



外観イメージ



開放的な閲覧スペースイメージ

令和8年度主要政策

③防災文化センターの整備

建設課題整理業務委託料が可決されました

基本構想、基本計画の具体化を図るため、主に次の2つの検証を行います。

- ①これまでに定めた施設の内容（生涯学習機能、防災機能）を具体化
- ②建設資材や人件費が高騰している昨今の状況を反映させ建設コストや維持管理コストを点検



長期財政計画に反映し、建設の妥当性を確かめます
様々な意見を検証し、議会での審議を確かなものへ



住民の皆様のための最善策を再確認し、成果を報告します

令和8年度主要政策

④たじり一貫教育の推進

めざす子どもの姿を共有し、0歳から15歳までの子どもたちの成長を切れ目なくつなげ、子どもたち、保護者、教職員、地域が交流や連携を図ることで、子どもたちの生きる力を育みます。

「園小中一貫校」に関する具体的な方策を定める基本計画を策定します。



令和8年度主要政策

④たじり一貫教育の推進

一貫教育施設の整備方針が決まりました

小・中学校校舎をこども園と一体化して建て替える理由は大きく次の4点

- ① 0～15歳の一貫した学びと切れ目のない発達支援が可能・たじり一貫教育の理念を施設面から実現できる
- ② 防災・安全面の観点 / 避難導線・危機対応を一元化でき、子どもの安全性が高まる
- ③ 運営・リスク回避の観点 / こども園大改修時に必要となる仮設園舎での保育を回避できる 給食提供の中断や代替対応といった問題を軽減できる
- ④ 子ども施策推進の観点 / 0～2歳児保育料無償化など、子ども施策を効率的に展開できる

令和8年度主要政策

⑤-①拠点整備と健康増進



「HUGSURU（はぐする）」を設置

4月からふれ愛センター2階に、「たじり育みサポートステーションHUGSURU」がオープンしました。また、ふれ愛センター大規模改修工事は、8年度末に完了します。



大阪一（いち）、健康なまちたじり

「体内健康の見える化（府内で初めて集団健診受診者への尿中塩分測定を実施など）」と「高血圧の重症化予防（脳卒中を未然に防ぐ、脳ドック費用助成など）」を中心とした健康づくりを推進します。

令和8年度主要政策

⑤-②子育て世帯や高齢者への支援

子育て世帯

○子育て世代応援事業継続

○子育て世代応援事業で引き続き
「たじりっちプレミアム振興券」
が「お米」が選択可能



or



高齢者世帯

○補聴器購入費助成事業

○**脳の健康度計測アプリ**

「MIRUDAKE（みるだけ）」を導入



令和8年度主要政策

⑥ごみの減量化と環境施設の整備



30ℓの可燃ごみ指定袋を追加

各世帯が排出量に適したごみ袋を選択することで、ごみの減量化を推進します。また、ボランティア用ごみ袋を無料で配布し、環境美化活動を推進します。



例：泉佐野市の合葬式墓地

廃棄物の広域処理と合葬式墓地

9年4月より、泉佐野市田尻町清掃施設組合に熊取町が参画します。
公営合葬式墓地は、建設に向け基本計画を策定します。

令和8年度主要政策

⑦-①たじりっちプレミアム振興券事業

100%のプレミアムが付けられた「たじりっちプレミアム振興券事業」は**8年度も継続**して実施し、住民生活の支援と町内店舗を中心とした地域経済の活性化を図ります。また、国による「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の支援策を受けて**1人2セットまで購入できるよう拡充**します。

8年度も引き続き利用できます

- ①小児インフルエンザなどの任意予防接種
- ②HUGSURUの一時預かり
- ③ファミリーサポートセンターの利用
- ④産後ケアの利用補助



令和8年度主要政策

⑦-②農業と漁業を生かしたまちづくり



府営りんくう公園（中地区）

9年度のオープンに向け、**アートビジネス施設、レストラン**とビーチスポーツ施設などが整備されます。新たな産業の創出や雇用機会の拡大につなげます。



学校給食での田尻産米の活用

地産地消を推進するとともに、児童や保護者にも農業への理解を深めていただくため。地元精米会社と連携し、田尻産米の活用を進めます。

令和8年度主要政策

⑧地域の魅力を活かしたまちづくり



たじり親善大使の任命

地域の魅力を一体的に発信するシンボルとして、町のPR活動や、地域のファンづくりと交流人口の拡大を支える役割等を担います。



ガバメントクラウドファンディング等の導入

ふるさと納税の活用を強化し、地域資源の有効活用による持続可能なまちづくりに取り組みます。

住民参画の推進

ともに支えあい助け合う、健康で充実した生活を送れるまちをめざしています。



コミュニティ組織の活性化

文化や伝統を継承し秋祭りを安全・安心に実施できるよう支援します。



まちの活性化（出会いの場所づくり）

まちづくりのプロセスに積極的に参加いただける人材の発掘をめざします。



たじりっちポイント事業



ボランティア活動と健康活動を推進

令和8年は、ポイント事業に初めて参加し2つの基準をクリアした方へ、オリジナルルービックキューブをプレゼントします。



行財政運営

限りある財源を有効活用します

公共施設等総合管理計画の更新と個別施設計画の改訂を行います。
それに合わせて財政シミュレーションについても見直しを行います。

今後建設等を予定
している事業

■ 一貫教育施設の整備

■ 集会所の建て替え等

■ 防災文化センターの建設

■ スポーツ施設の大規模改修

■ 新ごみ処理施設の建設

■ 合葬式墓地の建設

その他の事業

■ 吉見ノ里駅アクセス道路の整備

■ 子育て支援

■ 高齢者支援

■ 生活支援

ハード、ソフト共に充実した施策を展開

国の交付金や起債を有効活用し

安定かつ健全な町財政を堅持します

田尻町がめざすまち

高齢者の人達が
笑顔で集う場所が
あるまち

教育環境が整って
子育てしてみたいまち

人と人々が助け合う
おせっかいが
いっぱいなまち

たじりから泉州へ
さらには世界へと
はばたく人材を
育成するまち

緑いっぱい・文化の
薫り漂うまち



「たじり8000人の大家族」のもと、人と人が家族のようにつながるまち

ご清聴ありがとうございました。

